

令和4年度 建設産業の担い手確保・育成事業 実績

No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者											人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容
							小中学生	科（建設・高専生）	高校（建設・高専科生）	高校（以外建設・高専科生）	大学生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他	備考				
1	山口県建設業協会	○高校生の現場見学会	主催 山口県 共催 山口県建設業協会 山口県建設業協会	山口県土木建築部と連携して、若年者、保護者、PTA、女性技術者等を対象にした建設現場の見学会を実施。	5月～9月	県内全域		●	●	●								271人	参加対象を保護者や女性まで拡大したが、参加者の確保が困難である。	継続	時期：5月～9月 場所：国道490号道路改良工事など延べ14ヶ所 対象：高校生 人数：約270人
2	山口県建設業協会	インターンシップ	共催 山口県建設業協会 山口県測量設計業協会	会員企業及び山口県測量設計業協会と連携して、若年者を対象にしたインターンシップ（現場実習）を実施。	8月～2月	県東部		●										78人	コロナ影響により、実施予定5校中1校が中止となった。	継続	例年通り実施予定
3	山口県建設業協会	協会広報誌の発行	単独	地元の建設企業が行うボランティアや災害復旧等の社会貢献活動を中心とした一般向けの建設業イメージアップ広報誌「Pillar（ピラー）」を作成し、高校生現場見学会や地域PRイベント等で広く配布。	1月	県内全域		●			●							2,500部	内容の選定に苦慮している。	継続	例年通り実施予定
4	山口県建設業協会	高校生に対する資格取得支援（建設業経理事務士）	単独	高校生に対し、建設企業への就職に有利な建設業経理事務士の資格取得を支援することで入職率のアップを目指す。	8月～12月	下関市		●										43人	コロナ影響により、実施予定2校中1校が中止となり、継続が危ぶまれる。	継続	例年通り実施予定
5	山口県建築協会	○高校生の現場見学会	主催 山口県 共催 山口県建設業協会 山口県建築協会	県内の建築関係高等学校生徒を対象とした現場見学会。山口県土木建築部建築指導課との共催で、建築系高校生の建築現場見学会を行う。（下関工科、萩商工、岩国工業、柳井商工）	5月～6月	・県立山口南総合支援学校産業科棟新築工事 ・美祿市新本庁舎建築工事		●										4校 約120人		継続	時期：5月～6月 場所：県立大、防府市庁舎 対象：高校生 人数：約120人
6	山口県建築協会	△出前授業「建設セミナー」	主催 山口県	県内の建築関係高等学校生徒を対象とした建築特別授業。山口県土木建築部監理課との共催で、建築を学ぶ高校生に対し、建設産業の担い手確保を目的とした特別授業を行う。	10月～11月	下関工科、柳井商工、萩商工の県内3高校		●										3校 約50人	工業高校の統廃合により、H31から対象高校が3校に減少した。また、県央部に建築系学科がなく地域バランスを欠く。 なお、4年度は講師のコロナ感染により1校が中止された。	継続	時期：6月～3月 場所：実施学校 対象者：小学生、中学生、高校・高専生 人数：未定
7	山口県建築協会	「建築企業ガイドブック」の発行	単独	会員及び協賛企業からなる県内企業125社を掲載した企業ガイドブックを作成、県立工業系系高校等の建築コース学生へ配布。	6月～11月	下関工科、萩商工、柳井商工の建築コースなどの2年生。山口大学及び高等専門学校の建築コース学生等。 Uターン相談窓口での配布。		●	●	●	●							1200部	掲載希望企業の協力により無料配布が実現。配布先の担当教員との協力態勢が必要。	継続	昨年度同様で11月に配布予定
8	やまぐち建設21の会	△出前授業「建設セミナー」	主催 山口県	県内で土木建築を学ぶ小中高校生を対象に、建設業の仕事内容や魅力、地域社会における建設業の必要性等を伝える。特に急速に変化のあるワークスタイルの発信、新3K。	7月～2月	岩国工業高校 阿知須中学校 徳山工業専門学校 山口農業高校 阿東中 平田中 田布施農工高校		●	●									7校 約300名	【課題】進路希望者の県外大手への流出傾向 【提案】入職間口拡大。実業高校以外の普通高校や小中学校への建設業への魅力発信を継続	継続	時期：6月～3月 場所：実施学校 対象者：小学生、中学生、高校・高専生 人数：未定

No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者											人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容
							小中学生	科（建設・高専生）	高校生	（以外）建設・高専科生	大学生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他	備考				
9	やまぐち建設21の会	★山口県建設産業魅力発見フェア	主催 山口県 共催 山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会	現場の魅力を感じてもらい、建設産業のイメージアップとものづくりへの関心を深めてもらい、体験コーナーを通じて地域を支える建設産業の役割や重要性を伝える ※R4は、情報化施工（マシンコントロールバックホウ、ドローン）のデモ体験	6月7日	山口きらら博記念公園		●										約200名	【課題】短い時間で、大勢の生徒に建設産業の魅力をどうやって伝えるか 【提案】高校生にとって、今回のような現場体験を通じた魅力発信は効果があると感じたので継続していきたい	継続	時期：6月6日 場所：山口きらら博記念公園 対象：高校・高専生 人数：R4と同程度を予定
10	やまぐち建設21の会	親子工事現場見学・体験会	主催 山口県 共催 山口河川国道事務所、山口県建設業協会、やまぐち建設21の会	建設産業に触れる機会の少ない小中学生とその保護者を対象に、建設産業への理解と関心を深めてもらうための現場体験会を実施。	3月19日	防府市	●											約60人	この度は国土交通省様の現場での開催でした。県担当者様のご尽力で国土交通省様の全面的な協力を取り付けていただきました。それぞれの御担当様異動があり、継続の場合、再度調整をお願い致します。	継続	・R5年度実施の時期：未定 ・場所：未定 ・対象者、人数：現場環境、体験内容に基づく
11	山口県工業連合会	とび技能検定事前検討会	主催 山口県工業連合会	・学科検定試験の過去問題の検討会	6月19日	宇部市楠総合センター（学科） 技能検定実技試験会場（実技）												28人	とび技能検定への受験者数は、中国地域では最多の状態に推移しており、継続の要望が多いことから継続実施の予定	継続	6月19日、参加者28名、【学科】宇部市楠総合センターにて開催、【実技】山縣連技能検定実技試験会場にて開催
12	山口県工業連合会	★山口県建設産業魅力発見フェア	主催 山口県 共催 山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会	・火消しの歴史、伝統文化の展示 ・次世代足場の展示及び昇降体験	6月7日	山口きらら博記念公園		●										高校5校155人 企業28社（うち 県市2団体） 体験エリア9団体等	高校生の就職への参考になり、高評価を得たと実感出来たので継続実施の予定	継続	時期：6月7日 場所：山口きらら博記念公園 対象：高校・高専生 人数：R3と同程度を予定
13	山口県工業連合会	ものづくり体験フェア	主催 山口県地域技能振興コーナー（山口県職業能力開発協会）	・火消しの歴史文化の展示 ・ロープ加工体験教室の実施	【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止】		●												体験内容を小中学生向けに省略してみたが、来場者数がなかった	見直し	就職の魅力としての発信が出来ていないので、検討中
14	山口県工業連合会	県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち	主催 （一社）山口県専修学校各種学校協会、山口県私立大学協会、大学リーグやまぐち、山口県総務部学事文書課、山口県教育庁高校教育課	・県内の高校生を対象に、建設業専門工事職種の「とび」を紹介	【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止】		●	●											県内の高校生が約1600人来場しますが、進学率が高く就職への関心を持ってもらう事が必要で、更にその中から建設業を選択、専門工事業を選択してもらえ工夫が必要	継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により実施の可否が判断されます
15	山口県鉄筋工業協同組合	ものづくり体験フェア	主催 山口県地域技能振興コーナー（山口県職業能力開発協会）	・鉄筋組立作業体験（ハッカーと結束線を使って、結束作業を体験する） ・職人によるデモンストレーション ・一般者に向けた技能振興	【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止】	山口県維新百年記念公園												140人		継続	現在、開催未定の為分かりません。
16	山口県鉄筋工業協同組合	若年者育成支援 技能大会	主催 全国鉄筋工業協会	・鉄筋組立作業1級者による技術向上のための大会	7月24日	静岡県富士教育訓練センター												29人		継続	開催時期未定ですが、継続の予定
17	山口県鉄筋工業協同組合	★山口県建設産業魅力発見フェア	主催 山口県 共催 山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会	鉄筋結束、曲げ加工、階段の昇降、圧接体験、鉄筋業の1日DVD放映	6月7日	山口きらら博記念公園		●	●											継続	時期：6月第一火曜日 場所：山口きらら博記念公園 対象：高校・高専生他 人数：R4と同程度を予定
18	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	工高・高専建設系学科連携学習会	主催：徳山高専、徳山商工高校 共催：（一社）山口県建設業協会 後援：山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会、周南市、山口県工業教育研究会	本学習会は、県内の建設系学科で学ぶ生徒・学生を対象とし、2日間で開催する。建設現場における積算方法を演習形式で学び、現場見学会も開催する。	【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止】	徳山高専		●										中止	各校の学校行事を勘案した時期見計らいが最大の壁となっている	継続	令和5年度は開催に向けて日程調整中

No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者										人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容
							小中学生	（高）校（高）専系高専生	（高）校（外）系高専生	大学生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他	備考				
19	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	「しゅうニャン橋守隊（CATS-B）」による猫の手メンテナンス活動	共催（しゅうニャン橋守隊） 後援 土木学会、インフラメンテナンス国民会議など	猫のように気ままに不定期に集い、インフラに関する簡単な座学と市内の身近な橋梁の清掃や簡易点検活動を行うことを主な活動内容としており、建設の重要性や現状を広報しながら、日常生活の延長上で実施できるメンテナンスを体験型のボランティア活動として市民に提供する。 また、本活動とともに地域向けのイベントへの出展や企画運営を通じ、インフラメンテナンスに対する理解促進と将来を担う学生や子供に対する意識付けを行う。	不定期	周南地域の橋梁	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	のべ150人	令和4年度は橋守活動3回（4月、8月、11月）、現場見学会1回を実施。	継続	不定期にて年3回程度、周南地域の橋梁にて実施予定。人数は20～30人程度/回。併せて、市民・学生向けの現場見学会や地域のイベントでのブース出展も行う。 R5.5/3つつじ・ゆめ風車まつりにブース出展済（インフラメンテナンス国民会議と連携）
20	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	現場100回プロジェクト	単独	「現場100回」の理念に基づき、産官学が連携しながら少人数（数名程度）の気軽な現場見学を数多く実施し、これらの学生からの波及効果に期待した学生全体のキャリア意識と専門的好奇心を増進させる。	通年	県内外の建設現場・工場など		●							●	●	のべ134人	令和4年度は16回実施し、のべ134名の高専本科生、専攻科生、中学生が参加した。うち女子学生は87名。見学先の確保が課題。	継続	R5年度はすでに2回実施。2件の見学会を企画中。年間10～15回の開催を目標とする。
21	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	令和4年度 第1回オープンキャンパス	単独	コロナ対策の一環として午前/午後の二部構成とし、事前申し込み形式で実施。土木建築工学科では、橋梁模型、材料実験、建築模型、プロダクトデザイン、保護者向け座談会の5つを実施。	8月	徳山高専	●									●	中学生240名	中学生の進路決定時期、近隣学校のオープンスクールを鑑みた実施時期の見極めが難しい。	継続	6月、8月、10月に実施予定。コロナ以前と同様の対面形式で実施する。
22	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	令和3年度 第2回オープンキャンパス	単独	コロナ対策の一環として午前/午後の二部構成とし、事前申し込み形式で実施。土木建築工学科では、橋梁模型、材料実験、建築模型、保護者向け座談会の4つを実施。	11月	徳山高専	●									●	中学生240名	中学生の進路決定時期、近隣学校のオープンスクールを鑑みた実施時期の見極めが難しい。	継続	6月、8月、10月に実施予定。コロナ以前と同様の対面形式で実施する。
23	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	令和4年度「専門家と連携した防災出前授業」	共催（山口県教育庁）	令和4年度は、土木建築工学科の教員が県内の小中学校6校へ出向き、「地震」「豪雨」「土砂災害」などの自然災害のメカニズムと災害時の避難活動について、簡単な模型実験や講義による出前授業を実施した。	通年	県内の小中学校	●									●	790人	対象学年に応じた授業展開が難しい。小中学校の行事予定を鑑みた時期見計らいが最大の課題。	継続	現在、県内の小中学校に照会中。昨年と同様の形式・規模を予定している。
24	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	「けんせつ小町に会おう！」工事現場見学会&座談会	主催 山口県 共催 中国地方整備局山口河川国道事務所、山口県建設業協会	木と防災トンネル事業の現場見学会およびけんせつ小町との座談会を実施。	8月19日	木と防災トンネル		●								●	女子高専生13名	少し遠出するくらいの現場が良い。情報電子工学科の女子学生も参加し、1年生1名が土木建築工学科に転校した。時間に追われるスケジュールを要改善。もっとゆっくり見たいかつた&話したかつたとの意見多数。	継続	8月開催にて県・徳山商工高校と調整中。現場見学会と座談会を予定。

No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者										人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容	
							小中学生	科（建設・高専生）	高専生	（以外）高専生	高校生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他					備考
25	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科	令和4年度 地域生涯学習プラットフォーム（出前授業）	単独	令和2年度から本校では地域生涯プラットフォームと冠した出前授業や公開講座などの取り組みを組織的に始めている。	依頼なし			●										令和4年度の依頼なし	継続	年間2回程度を想定。昨年と同様のテーマ、規模で実施予定。小中学校や地域からの依頼があれば全て対応する。令和5年度は現時点で2件の依頼あり。	
26	山口しごとセンター	ふるさと山口企業合同就職フェア		若者と企業との出会いの場を提供するため、県内企業合同で開催する就職説明会。「面接」ではなく、「面談」という位置づけで、企業の人事担当者の話を聞きながら企業の特徴や魅力について質問等を行い、ミスマッチ解消に繋げるイベント。対面とWEBとのハイブリットで開催。	4月～2月	県内各地		●	●	●	●	●						2532人	大学生等について、対面イベントへの参加が年々減少している	継続	【対面】 4.5月：3回（大学生等、一般対象） 6月：4回（高校生、保護者対象） 7月：2回（大学生等、一般対象） 8月：1回（大学生等、一般対象） 10月：1回（高校生、保護者対象） 1月：1回（大学生等、一般対象） 【WEB就職フェア】 6月～2月：各1回（大学生等、一般対象）
27	山口しごとセンター	ふるさと山口就職ガイダンス		卒業を次年度に控え就職活動がこれから本格化していく段階の大学3年生や短大1年生等に対し山口県内の幅広い業界研究の機会を提供。	11月、2月	山口市							●	●				1084人	大学生等について、対面イベントへの参加が年々減少している	継続	実施時期未定
28	山口しごとセンター	職場定着支援セミナー		卒業後3年以内の離職率が高水準で移行している状況を受け、内定から就職後3年目まで、各段階に応じたセミナーを実施し、若者の職場定着を支援	7月～3月	県内各地											●	492人	全業種の企業対象	継続	7月：3回（入社2年目対象）90人 9月：5回（入社半年）150人 2月：2回（入社3年目）60人 3月：4回（内定者）120人
29	山口しごとセンター	人事担当者セミナー		企業の人事・採用担当者を対象に、早期離職防止を念頭に置いたテーマ別のセミナーを実施 ① オンライン説明会における自社の魅力発信、② オンラインでの面接、内定フォロー、③メンター（ラインマネージャー）の関わり方	6月～11月	山口市									●			30人	全業種の企業対象	継続	8月：1回（人事担当者対象）30人
30	山口しごとセンター	県内企業の動画紹介ページ		県内企業の事業概要や求める人材などを動画で発信するページを作成。県内外の学生等に発信。	通年	オンライン		●	●	●	●	●									
31	山口県土木建築部	△出前授業「建設セミナー」	主催 山口県	建設系学科の生徒を対象に、建設産業の社会的役割や仕事の魅力を伝えるセミナー。講師は、やまぐち建設21の会、山口県建築協会が派遣。	6月～12月	実施学校	●	●	●									中学校、高校、高等専門学校9校約270人	継続	時期：6月～3月 場所：実施学校 対象者：小学生、中学生、高校生 人数：未定	

No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者										人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容			
							小中学生	科（建設・高専生）	高校（建設・高専科）	（外）建設・高専科	大学生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他					備考		
32	山口県土木建築部	建設業新規入職者合同研修	主催：山口県 共催：（一社）山口県建設業協会、山口県鉄筋工業協同組合、山口県工業連合会	若年就業者の定着促進を目的として実施。 1日目：県実施 2日目：山口県建設業協会実施	4月7日 4月15日	山口県セミナーパーク													●	7日 44人 15日 35人		見直し	時期：4月7日 場所：山口県セミナーパーク 対象者：若手就業者 人数：48名 ※2日目実施困難につき1日目のみ実施。
33	山口県土木建築部	キャリアアップセミナー	共催：山口労働局 山口県	若年就業者の早期離職を防止するため、入職2・3年目の職員を対象に実施。	8月2日 8月3日 2月2日 2月3日	海峽メッセ下関 ルルサス防府 宇部総合庁舎 ほしらんどくだまつ													●	52人(16社)		継続	未定
34	山口県土木建築部	やまぐちけんせつ新聞	単独	建設産業に触れる機会の少ない小中学生に、建設産業への理解と関心を深めてもらうため、建設業をテーマにした新聞を年1回発行	1月	県内	●													県内の小4～中3 約6万7千人及び 各市町公民館等に 配布		継続	時期：1月発行予定 対象：小中学生
35	山口県土木建築部	facebook・Instagram「やまぐちの土木建築」の運営	単独	建設産業に対する理解の促進と若年者の入職促進を図るため、山口県土木建築部の取組を発信	通年度	県内及び全国													●	—		継続	時期：通年 対象：一般その他
36	山口県土木建築部	○高校生の現場見学会	主催 山口県 共催 山口県建設業協会 山口県建設協会	高校生とその保護者に建設産業の社会的役割やものづくりに理解と関心を深めてもらうため、実施。山口県建設業協会、建築協会と共催。 No.1、5と同じ。	5月～9月	国道437号（大島大橋）橋梁補修工事、山口県立山口南総合支援学校産業科棟新築工事ほか													●	全11回 工業高校生 約290人		継続	時期：5月～9月 場所：国道437号（大島大橋）橋梁補修工事、山口県立大学1号館等新築工事など11ヶ所 対象：高校・高専生 人数：約340人
37	山口県土木建築部	★山口県建設産業魅力発見フェア	主催 山口県 共催 山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会	高校生を対象。技術・技能体験エリアと建設企業交流エリアに分けて実施。 No.9、12、17と同じ。	6月7日	山口きらら博記念公園	●	●												高校7校217人 企業33社（他 県市2団体） 体験エリア10団体等		見直し	時期：6月6日 場所：山口きらら博記念公園 対象：中高生・高専生等 人数：約400人（予定）
38	山口県土木建築部	建設企業合同説明会	主催 山口県 共催 山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会	地元建設企業と求職者等の出会いの場となる会社説明会を、県内の各ハローワーク、ポリテクセンター山口及び高校で巡回開催	6月～2月	各ハローワーク、ポリテクセンター山口、岩国工業高校、田布施農工高校、山口農業高校													●	全11回 企業60社 参加者149人		継続	未定
39	山口県土木建築部	建設企業個別訪問	単独	企業サポーターが求人活動を行う建設企業を個別訪問して、職場の魅力アピール手法、採用面接手法など求人に必要な知識の習得を支援	通年度	県内													●	513社訪問		継続	時期：通年 対象：建設企業
40	山口県土木建築部	けんせつ小町に会おう！工事現場見学会と座談会	主催 山口県 共催 国土交通省中国地方整備局山陰西部国道事務所、山口県建設業協会	女子学生等を対象に現場見学会及びけんせつ小町の方々との座談会を実施。	8月19日	一般国道191号木与防災トンネル、阿武町町民センター													●	徳山商工生29名 救商工生1名 徳山高専生12名 けんせつ小町17名		継続	時期：8月予定 場所：未定 対象：高校・高専生（女子学生） 人数：未定
41	山口県土木建築部	親子現場見学・体験会	主催 山口県 共催 国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所、山口県建設業協会、やまぐち建設21の会	建設産業に触れる機会の少ない小中学生とその保護者を対象に、建設産業への理解と関心を深めてもらうための現場見学会と体験会を実施。	7月29日 3月19日	美弥市（一般国道490号雲雀山トンネル工事現場他） 防府市（佐波川工事現場）	●												●	30人 69人		継続	時期：7月予定 場所：未定 対象：小中学生等 人数：未定

No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者										人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容					
							小中学生	科（建設系） 高専生	高専生 （以外）	高校生	大学生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他					備考				
42	山口県土木建築部	建設工事従事者の安全及び健康の確保	主催 山口県	建設職人基本法に基づき、安全及び健康に関する意識啓発を目的とし、現場調査、ポスターの作成等を実施	11月	県内全域																継続	未定		
43	山口県土木建築部	建設DX加速化事業	主催 山口県	・3次元モデルの活用促進 i-construction（IoT活用工事等）の推進 ・現場管理のリモート化の推進 ・IoT活用に取り組む県内建設企業の支援	通年	—																	見直し	時期：通年 対象：建設企業等	
44	山口県建設技術センター	出前講座	単独	土木工学を学ぶ高校生に対し、「公共事業と公務員技術者」をテーマに公共事業の必要性や公務員技術者及び建設業従事者の業務に関する講座を実施	6月7日 6月16日	岩国工業高等学校 徳山商工高等学校			●														継続	岩国工業高等学校、徳山商工高等学校、田布施農工高等学校、山口農業高等学校で実施予定	
45	山口県立西部高等産業技術学校 ・木造建築科 ・電気工事・設備科 ・エクステリア・造園科 ・空調・設備施工科 ・内装リフォーム科	オープンキャンパス	単独	高校生等に対して、訓練環境や訓練実施風景の紹介及びものづくり体験を通して技能の大切さ・楽しさへの理解を深めることにより、本校への入校促進を図る。	7月24日 10月16日 12月17日	西部高等産業技術学校			●	●	●	●	●		●								継続	新規学卒者の就職率や有効求人倍率の高止まりにより参加者の減少が危惧される。早い時期からのものづくりへの動機付けが必要。  実施時期 7月23日 10月15日 12月17日  その他はR4年度と同じ	
46	山口県立西部高等産業技術学校 ・木造建築科 ・電気工事・設備科 ・エクステリア・造園科 ・空調・設備施工科 ・内装リフォーム科	見学・体験フェア	単独	求職者等に対して、訓練環境や訓練実施風景の紹介及び簡単なものづくり体験を通して技能の大切さ・楽しさへの理解を深めることにより、本校への入校促進を図る。	7月26日～ 8月25日  10月18日～ 11月2日  12月20日～ 1月18日	西部高等産業技術学校			●	●	●	●	●		●								継続	新規学卒者の就職率や有効求人倍率の高止まりにより参加者の減少が危惧される。早い時期からのものづくりへの動機付けが必要。  実施時期 7月25日～8月23日 10月17日～10月31日 12月19日～1月16日  その他はR4年度と同じ	
47	独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構 ポリテクセンター山口	離職者訓練 （住環境コーディネート科）	単独	離職された方が早期再就職するために必要な基礎的な技能・知識や応用性を加味した技能・知識を習得できるよう、標準6か月の職業訓練を実施。	6か月	ポリテクセンター山口																	継続	定員充足が8割を超えていること並びに就職率が概ね8割であることに鑑み、計画規模は継続としている。	
48	独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構 ポリテクセンター山口	在職者訓練 （居住系コース）	単独	企業の現場で働く在職者が抱える課題解決のため、生産性の向上や業務の改善等に必要となる専門的知識及び技能・技術を習得する職業訓練を実施。	各コース 2日間	ポリテクセンター山口																	継続	令和4年度は、当初計画の延べ120名9コースの実施に加え、オーダーメイド型のコースが1コース追加実施となった状況に鑑み、計画規模（現時点では延べ130名の10コースを設定）は継続としている。	
49	山口労働局	トライアル雇用助成金「若年・女性建設労働者向けトライアル雇用助成コース」	単独	建設業務の経験不足などから就職に不安のある若年者（35歳未満）や女性を対象として、中小建設企業がトライアル雇用を行った場合に、現行のトライアル雇用奨励金に4万円上乗せを行う助成制度	通年																		継続	令和4年度トライアル雇用助成金支給実績60件。うち若年・女性建設労働者向けトライアル雇用コースは5件であった。	通年実施

No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者											人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容				
							小中学生	科（建設・高専生）	高校（建設・高専科）	（以外）建設・高専科	高校生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他	備考								
50	山口労働局	ハローワークにおける建設分野への就職促進	単独（企業説明会 主催：県）	各ハローワークにおいて、建設関係職種の新規求職者数は対前年度比で1.5%減少となった。建設関連職種の紹介就職件数は、対前年度比で4.4%の減少となった。（新規求職人数は6.9%増加となった）	通年	県下全域																継続	通年実施		
51	山口労働局	人材確保対策推進事業の実施	単独	ハローワーク山口・ハローワーク下関・ハローワーク宇部にて人材確保対策コーナーを設置し、医療、福祉・建設・警備・運輸についての人材確保対策を実施。取組内容は、未充足求人へのフォローアップ、求職者に対する求人情報の提供、担当者側によるきめ細かな職業相談・職業紹介、就職面接会、企業説明会を実施。	通年	ハローワーク山口・ハローワーク下関・ハローワーク宇部																	継続	通年実施（企業説明会等の実施回数については、現在調整中）	
52	国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所	学生の職場体験（インターンシップ）	単独	大学生に山口河川国道事務所にて2週間の職場体験、現場見学会を実施。	8月22日～9月2日	防府市																1人		継続	●R5.8月～9月頃実施予定、場所：山口河川国道事務所、対象者は大学生、高校生、人数は応募のため未定。
53	国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所	現場見学会（オンライン授業）	単独	建設系学科の高校生を対象としたオンラインによる現場ICT活用工事の説明、工事説明、現場見学会を開催。	9月22日	徳山商工高等学校（オンライン現場見学会）																16人		継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
54	国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所	現場見学会	単独	建設系学科高専生5名にBIM/CIMを活用した工事現場において、3Dモデルの紹介と、3D測量体験、鉄筋探査機による配筋状況の確認体験を実施。	10月21日	柳井市																5人		継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
55	国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所	除雪車ふれあい体験 除雪車出発式	単独	幼稚園園児参加による除雪車ふれあい体験除雪車出発式。	11月19日 11月22日	山口市 萩市																山口市：園児15人 萩市：園児22人		継続	●R5.11月頃実施予定、場所：山口市又は萩市、対象者：幼稚園児、人数は未定
56	国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所	現場見学会 親子工事現場見学・体験会	主催：山口県 共催：山口県建設業協会 やまぐち建設21の会 共催：山口河川国道事務所	建設産業に対する小中学生の理解と関心を高めることを目的として、標記工事現場見学・体験会を実施。	3月19日	防府市																小中学生とその保護者74名	現場見学会場の選定	継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
57	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所 山口河川国道事務所	現場見学会（けんせつ小町座談会） （木と防災：木と第1トンネル）	主催：山口県 共催：山陰西部国道事務所 山口河川国道事務所	萩商工、徳山商工、徳山高専の女子学生を対象とした現場見学会を開催。	8月19日	阿武町																49名	現場見学会場の選定	継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
58	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所	現場見学会 （木と防災：木と第3トンネル）	単独	阿武小学校3・4年生を対象とした現場見学会を開催。	8月23日	阿武町																40人		継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
59	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所	インターンシップ （山陰道、木と防災）	単独	山口大学3年生のインターンシップの一環として、山陰道の現場見学会を行った。	8月29日～9月2日	下関市豊田町																1名		継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）



No.	機関・団体の名称	事業名	実施体制（主催、共催、単独など）	事業内容	実施時期	場所	対象者										人数	実施上の課題、課題解決に向けた検討・提案等	R5年度取組予定	継続及び見直しの概要（実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定）、又は廃止の理由、その他の内容	
							小中学生	科（高校）	（建設）系高専生	（外）建設計画高専生	大学生	保護者	求職者	若手就業者	建設企業	一般その他					備考
60	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所	現場見学会 （木与防災：木与第1トンネル、遠根川橋）	単独	萩商工高校2年生を対象とした現場見学会。	9月21日	阿武町	●											15名		継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
61	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所	現場見学会 （飯山・豊田道路）	単独	山口大学の学生・院生を対象とした現場見学会を開催。	10月2日	下関市豊田町					●							17人		継続	●現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
62	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所	現場見学会 （木与防災：木与第3トンネル）	単独	阿武中学校3年生を対象とした現場見学会を開催。	12月19日	阿武町	●											20人		継続	●R5.4.10に山口大学の学生（1年生）を対象に現場見学会を実施。 ●今後の予定については現時点では実施の時期、場所、対象者、人数等現時点の予定は未定（現場見学会は、現場の状況に合わせて適宜実施）
63	宇部市	「多様な働き方確保支援センター」の開設		就労相談、職業紹介を学校法人VOC学院と吉南株式会社に委託（建設に携わる場合は市（企業立地推進課）が立ち会う）。	通年	宇部市												相談：325件 マッチング：23人 （建設業は0人）	支援センター（JOBSTA）の認知度の更なる向上。	継続	例年通り実施
64	宇部市	うべ企業情報ナビ	単独（商工振興課）	全ての産業を対象にワンストップで就労相談や無料職業紹介を行うとともに、相談者のニーズに応じた多様な働き方を支援する。	通年	宇部市	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	登録件数：324件 （建設業は55件） 令和5年3月27日現在	これまでの「ビジネスサイト宇部」では事業者同士でしか利用がなく、登録件数の割にアクセス数が少なかった。	継続	令和5年1月に企業情報の拡充を図るなど機能を追加し、サイトの構成を刷新。事業者だけでなく若者を中心とした求職者に対して市内企業の情報を発信し、市内企業の認知度向上を図っていく。
65	宇部市	U・Jターン奨励助成の充実（一般）	単独（移住定住推進課）	宇部市へ移住定住する際の経済的負担を軽減するため、定住の意思を持つ移住者に対し、移住に要する経費の助成を行います。	通年	宇部市										●	R4年度 全体実績 56件 建設業の 専門人材は 0件 （加算なし）		見直し	令和5年度からは助成金の見直しを行い、新築住宅購入助成金、中古住宅購入助成金、子育て支援助成金の増額を行い、それに伴い引っ越し費用、住宅改修助成金、北部地域家財撤去助成金を廃止	
66	山口大学工学部 社会建設工学科	防災出前授業	単独	山口県教育庁が主催する「専門家と連携した防災出前授業」に学科単位で参画し、県内の小中学生を対象とした防災教育に取り組んでいる。	通年	県内小中学校 （小学校3校、 中学校2校）	●										-		継続		
67	山口大学工学部	オープンキャンパス	単独	高校生および保護者を対象に工学部の概要や入試実施状況を説明するとともに、学科展示をおこなった。	8月	宇部市	●	●		●								工学部来場者 1112人（本人 423名、同伴者 689名） オンライン閲覧 257件		継続	来場を基本
68	山口大学工学部附属 社会基盤マネジメント 教育研究センター	メンテナンスエキスパート 養成講座	単独	社会基盤再生分野における技術者の深刻な人材不足の解消を目的として、メンテナンスエキスパートの養成に取り組んでいる。	9月～10月	宇部市										●	50名 （申込69名）	産官の技術者	継続	9月～10月	



## 令和5年度 建設産業の担い手確保・育成事業 <新規事業>

No.	機関・団体の名称	事業名	事業内容	実施時期	場所	対象者												人数	備考	
						県東部	県中部	県西部	県北部	小中学生	科(建設系)	高専	高専(建設系)	高専(専攻科)	大学生	保護者	求職者			若手就業者
1	山口県土木建築部	建設技能大会	建設技能を競う大会を実施し、子どもから大人まで幅広い層へ魅力発信。	未定	未定					●	●	●	●	●	●	●	●	●	未定	やまぐち建設21の会共催
2	山口県土木建築部	若手建設業従事者との意見交換会	若手の建設業従事者と学生の意見交換会を実施	通年	各学校					●	●	●						—		
3	山口県土木建築部	建設産業魅力発見ポータルサイトの構築・運営	○学生・求職者及び建設企業・団体のプラットフォームの場としてサイトを構築・運営。 ○担い手確保・育成協議会を中心に、業界が一元的に情報発信。 ○学生や求職者の興味を引く魅力的なコンテンツを制作し、本県建設産業のイメージアップ及び就業マッチング支援を加速化。	12~1月頃開設予定	—					●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	運営主体：山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会（事務局：山口県土木建築部）
4	山口県土木建築部	企業インターンシップ広報冊子	インターンシップ受入企業の広報冊子を作成	9月予定	—					●	●	●	●				●	●	—	学校教員

